

令和 元 年度
定期総会議案書

日時 令和元年6月9日（日） 午後2時

会場 同窓会館「尚友館」

静岡県立浜名高等学校同窓会

令和元年度浜名高等学校同窓会定期総会 次第

1 開 会

2 会長挨拶

3 学校長挨拶

4 来賓祝辞

5 議長選出

6 議 事

認 第 1 号 平成30年度事業報告について

認 第 2 号 平成30年度一般会計収支決算について

認 第 3 号 平成30年度基金会計収支決算について

認 第 4 号 平成30年度財産目録について

監報第1号 監査の結果報告について

第1号議案 令和元・2年度役員選任（案）について

第2号議案 令和元年度事業計画（案）について

第3号議案 令和元年度一般会計収支予算（案）について

第4号議案 令和元年度基金会計収支予算（案）について

7 閉 会

学校近況報告

部活動（平成30年度の主な記録）

■ 陸上競技部

東海高校総体陸上競技 男子 110m ハードル 4×100mリレー 女子円盤投 出場

東海高校新人陸上選手権 男子砲丸投げ 女子走高跳 出場

■ 男子ソフトテニス部

東海高校総体ソフトテニス個人(1ペア)出場

国民体育大会東海ブロック大会ソフトテニス 静岡県代表(中村文人、堀内海夏人)

東海高校選抜ソフトテニス個人(1ペア) 団体 出場

■ 女子ソフトテニス部

東海高校総体ソフトテニス個人(2ペア) 団体 出場

全国高校総体ソフトテニス個人(1ペア)出場

■ 剣道部

東海高校総体剣道 男子団体 出場、 女子団体 5位

東海選抜剣道大会 男子団体 準優勝、 女子団体 出場

全国高校剣道選抜 男子団体 出場

■ 水泳部

東海高校総体水泳 男子 100m・200m・400m・1500m自由形、200mバタフライ、
200m平泳ぎ、4×100mリレー、4×200mリレー、
4×100mメドレーリレー 出場

女子 100m・200m自由形、100m・200mバタフライ、
100m・200m背泳ぎ、100m・200m平泳ぎ、4×100mリレー、
4×200mリレー、4×100mメドレーリレー 出場

全国高校総体水泳 男子 400m・1500m自由形、200mバタフライ、
4×100mリレー、4×200mリレー、 出場

女子 100m・200mバタフライ、200m平泳ぎ、4×100mメドレーリレー
4×100mリレー、4×200mリレー 出場

国民体育大会 少年女子 200mバタフライ、200m平泳ぎ 出場

東海選手権水泳 男子 100m自由形、4×200mリレー、4×100mメドレーリレー
400m自由形、200mバタフライ 出場

女子 100m・200mバタフライ、100m・200m背泳ぎ、
100m・200m平泳ぎ 4×100mメドレーリレー 出場

全国 JOC ジュニアオリンピックカップ水泳

男子 100m・200m自由形、100m・200mバタフライ 出場

女子 100m・200mバタフライ、200m平泳ぎ、100m自由形、
200m背泳ぎ、200m個人メドレー 出場

■ 吹奏楽部

東海吹奏楽コンクール 金賞

中部日本吹奏楽コンクール本大会 銀賞 2年連続出場
全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜 7年連続出場
東海アンサンブルコンテスト 金管八重奏 出場
全日本高等学校選抜吹奏楽大会 東海地区選出
中部日本個人重奏コンテスト本大会 オーボエ独奏 村田さや香 金賞
2019 全国高校総合文化祭吹奏楽部門 静岡県代表決定 (佐賀県)

■ 写真部

2019 全国高校総合文化祭出品予定 (佐賀県)

2018 全国高校総合文化祭出品 (長野県)

■ 美術部、書道部

2018 全国高校総合文化祭出品 (長野県)

■ 定時制バスケットボール部

全国高等学校定時制通信制体育大会バスケットボール 2回戦進出 (東京都)

■ 定時制陸上部

全国高等学校定時制通信制体育大会陸上競技 男子円盤投 出場、女子走高跳 決勝進出

平成 30 年度進学結果

■ 国公立大合格者 68人 (現役生 64人、過年度生 4人)

合格大学 北海道教育旭川校、岩手、山形2、新潟、富山、山梨2、信州、岐阜、静岡15
浜松医科2、愛知教育、名古屋、大阪2、島根2、広島2、大分、琉球
釧路公立、青森公立、岩手県立、山形県立米沢栄養、高崎経済、埼玉県立、長岡造形
石川県立、公立小松、山梨県立、長野県立、静岡文化芸術8、静岡県立5
島根県立、尾道市立、福山市立2、広島市立、長崎県立2

■ 私立大学主な合格大学 (のべ合格者数、過年度生を含む)

東京理科3、中央、法政2、同志社2、立命館6、関西、関西学院3、南山11
芝浦工大2、國學院2、日本8、東洋3、駒澤、専修2、京都産業4、龍谷3
近畿4、東海18、神奈川9、愛知45、中京17、名城28、愛知学院20、常葉229、
聖隷クリストファー54

平成30年度 事業報告

平成30年度の同窓会事業活動を次のとおり報告する。

1 総会

- ① 平成30年6月10日(日) 午後2時 尚友館
 - ア 平成29年度事業報告について
 - イ 平成29年度各会計収支決算について
 - ウ 監査報告について
 - エ 平成30年度事業計画(案)について
 - オ 平成30年度各会計収支予算(案)について
 - カ 第11回大同窓会について
 - キ 懇談会

2 正副会長会

- ① 第1回 平成30年9月11日(火) 午後7時 尚友館
 - ア 先輩と語る会について
 - イ 定時制4年生との交流会について
 - ウ 第11回大同窓会について
 - エ 各部活の状況報告について
- ② 第2回 平成30年10月30日(火) 午後7時 尚友館
 - ア 先輩と語る会について
 - イ 定時制4年生との交流会について
 - ウ 平成31・32年度の役員改選について
 - エ 常任理事会の開催について
 - オ 台風24号による尚友館及び周辺宅への被害状況について
 - カ 各部活の状況報告について
- ③ 第3回 平成30年11月20日(火) 午後7時 尚友館
 - ア 先輩と語る会の講師選出について
 - イ 東京支部総会への参加について
 - ウ 同窓会会則の見直しについて
 - エ 各部活の状況報告について

- ④ 第4回 平成30年12月9日(日) 午後3時 尚友館
 - ア 尚友館清掃
 - イ 先輩と語る会の報告について
 - ウ 尚友会の集いの開催について

- ⑤ 第5回 平成31年2月4日(木) 午後7時 サンマルク
 - ア 尚友会の集いについて
 - イ 同窓会の入会式について

- ⑥ 第6回 平成31年4月26日(金) 午後7時 尚友館
 - ア 令和元年度総会の日程について
 - イ " 議事案件について
 - ウ 常任理事会の開催日について

3 常任理事会

- ① 第1回 令和元年5月16日(木) 午後7時 尚友館
 - ア 令和元年度総会の日程について
 - イ " 議事案件について

4 各種事業及び学校・部活動への支援・協力事業

- ① 平成30年 6月12日(火)東海大会出場激励金授与・横断幕掲示
~ソフトテニス、剣道、陸上
- ② 平成30年 6月16日(日)東京支部総会(東京・高輪)
- ③ 平成30年 7月20日(金)全国高校総体出場激励金授与・横断幕掲示~剣道、陸上、定時制バスケット
- ④ 平成30年 8月15日(水)全国高校総体出場激励金授与・横断幕掲示~水泳
- ⑤ 平成30年 9月16日(日)第11回大同窓会(グランドホテル)
- ⑥ 平成30年 9月27日(木)全国大会出場激励金授与・横断幕掲示
~吹奏楽
- ⑦ 平成30年 9月28日(金)体育大会
- ⑧ 平成30年10月23日(火)東海高校新人陸上大会出場激励金授与・横断幕掲示~男子砲丸投げ・女子走高跳
- ⑨ 平成30年11月16日(金)定時制4年生との交流会
- ⑩ 平成30年11月22日(日)第12回先輩と語る会
- ⑪ 平成30年12月 9日(日)尚友館清掃

- 12) 平成31年 2月 1日(金) 全国・東海大会出場激励金授与・横断幕
掲示～剣道、吹奏楽、スキー
- 13) 平成31年 2月10日(日) 尚友会の集い～浜北プラザホテル
- 14) 平成31年 2月28日(木) 全日制同窓会入会式
- 15) 平成31年 3月 1日(金) 全日制卒業式
- 16) 平成31年 3月14日(木) 定時制同窓会入会式
- 17) 平成31年 3月15日(金) 定時制卒業式
- 18) 平成31年 3月20日(水) 中部日本大会出場激励金授与・横断幕
掲示～吹奏楽
- 19) 平成31年 4月 9日(火) 全日制入学式、定時制入学式
- 20) 平成31年 4月15日(月) 会計監査
- 21) 令和 元年 5月14日(火) P T A総会、後援会総会
- 22) 令和 元年 5月14日(火) 三会合同歓送迎会～ビラックス高園
- 23) 令和 元年 6月 8日(土) 浜名祭

平成30年度 財産目録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科	目	金	額
I	資産の部		
1	流動資産		
	(1) 現金 (手許現金)	0	
	(2) 預金		
	A 一般会計		
	・普通預金 (静岡銀行小林支店)	1,634,005	
	B 基金会計		
	・普通預金 (静岡銀行小林支店)	9,657,514	
	・定期預金 (とぴあ浜松北浜支店)	301,838	
	流動資産合計		11,593,357
2	固定資産		
	(1) 備品 垂れ幕1・団旗 (ステージ用) 1 団旗1・応援用ノボリ5 木製書棚1・デジタルカメラ1	0	
	固定資産合計		0
	資産合計		11,593,357
II	負債の部		
1	流動負債	0	
	流動負債合計		0
2	固定負債	0	
	固定負債合計		0
	負債合計		0
	正味財産		11,593,357

監査の結果報告について

浜名高等学校同窓会会則第14条第1項第9号の規定に基づき監査を実施したので、その結果を次のとおり報告する。

監査 山崎育子

監査 井口恵丞

記

1 監査を実施した日時及び場所

- ① 日時 平成31年4月15日(月) 午後6時
- ② 場所 尚友館

2 監査対象期間

自 平成30年4月1日 ~ 至 平成31年3月31日

3 監査対象

- ① 一般会計収支状況
- ② 基金会計収支状況
- ③ 財産の状況

4 監査の結果

会長から提出された出納関係諸帳簿、証拠書類等に基づき監査したところ、収入支出とも適正に処理されており、決算が正確であることを認める。

第1号議案

令和元・2年度 役員名簿(案)

役職名	回生	氏名	回生	氏名
顧問	校長	三科真弓	14	大橋敏男
"	6	松本禮治	19	名古屋政昭
"	7	渥美光市	22	河合利治
"	8	中村功	38	市川秀之
"	11	大村邦男	39	中沢公彦
"	12	岡本賢二	-	-
会長	22	福田幹男	-	-
副会長	24	大石勝也	28	酒出明敏
"	24	古木正明	30	西村功
"	24	太田吉彦	32	市川明美
"	25	大城澄郎	36	三上英
"	26	藤本多恵子		-
常任理事	22	村松久子	35	金原由直
"	25	内山ゆき彥	35	伊藤通
"	26	大原隆弘	36	清水博之
"	27	太田清美	36	小杉素充
"	28	山下詠子	36	渥美誠
"	28	小杉淳子	36	太田清幸
"	29	佐宗朱実	37	森島康之
"	30	河野延之	37	馬淵吉成
"	30	神谷則夫	37	船川積典
"	31	藤原史子	37	平田勝巳
"	33	平田晴久	37	小杉知子
"	33	吉山真三	38	高木智章
"	33	岩崎英浩	38	久米秀幸
"	34	森和秀	38	久米雅之
"	34	森下博正	38	杉本芳直
"	34	北野明	39	大城秀寛
"	35	永田治	39	鈴木智恵
監査	37	山崎育子	42	井口恵丞

= 東京支部 =

相談役	27	小杉一朗
支部長	35	林典彦
副支部長	32	新井栄司
副支部長	48	内山桂一
会計	30	原美佐子
監査	32	高野恵美子

令和元年度 浜名高校同窓会総会受付簿

役 職 名	回 生	氏 名	回 生	氏 名
顧 問	校 長	三 科 真 弓	1 4	大 橋 敏 男
"	6	松 本 禮 治	1 9	名 古 政 昭
"	7	渥 美 光 市	2 2	河 合 利 治
"	8	中 村 功	3 8	市 川 秀 之
"	1 1	大 村 邦 男	3 9	中 沢 公 彦
"	1 2	岡 本 賢 二	-	-
会 長	2 2	福 田 幹 男	-	-
副 会 長	2 4	大 石 勝 也	2 8	酒 出 明 敏
"	2 4	古 木 正 明	3 0	西 村 功
"	2 4	太 田 吉 彦	3 2	市 川 明 美
"	2 5	大 城 澄 郎	3 6	三 上 英
"	2 6	藤 本 多 恵子		-
常 任 理 事	2 2	村 松 久 子	3 5	金 原 由 直
"	2 5	内 山 ゆきゑ	3 5	伊 藤 通
"	2 6	大 原 隆 弘	3 6	清 水 博 之
"	2 7	太 田 清 美	3 6	小 杉 素 充
"	2 8	山 下 詠 子	3 6	渥 美 通
"	2 8	小 杉 淳 子	3 6	太 田 清 幸
"	2 9	佐 宗 朱 実	3 7	森 島 康 之
"	3 0	河 野 延 之	3 7	馬 淵 吉 成
"	3 0	神 谷 則 夫	3 7	船 川 積 典
"	3 1	藤 原 史 子	3 7	平 田 勝 巳
"	3 3	平 田 晴 久	3 7	小 杉 知 子
"	3 3	吉 山 真 三	3 8	高 木 智 幸
"	3 3	岩 崎 英 浩	3 8	久 米 秀 幸
"	3 4	森 和 秀	3 8	久 米 雅 之
"	3 4	森 下 博 正	3 8	杉 本 芳 直
"	3 4	北 野 明	3 9	大 城 秀 寛
"	3 5	永 田 治	3 9	鈴 木 智 恵
監 査	3 7	山 崎 育 子	4 2	井 口 恵 丞

= 東京支部 =

相 談 役	2 7	小 杉 一 朗
支 部 長	3 5	林 典 彦
副 支 部 長	3 2	新 井 栄 司
副 支 部 長	4 8	内 山 桂 一
会 計	3 0	原 美 佐 子
監 査	3 2	高 野 恵 美 子

第2号議案

令和元年度事業計画（案）

1 基本方針

“親睦と支援”の更なる充実を！！

伝統ある「文武両道」、「躍進浜名」の同窓会（尚友会）として、母校への物心両面の支援及び会員相互の交流と連携を図ることにより、一層充実した同窓会活動ができるよう、各種事業を推進する。

2 事業計画

- ① 文化部・運動部の活躍（全国大会・東海大会へ出場）を横断幕等により応援・支援する。
- ② 全日制の授業として行われる「先輩と語る会」に全面的に協力し、会員を講師として派遣する。
- ③ 定時制の授業として行われる「同窓会役員と交流会」に全面的に協力し、役員を講師として派遣する。
- ④ 会員相互の情報交換・親睦を図るため「尚友会の集い」を開催する。
- ⑤ 東京支部の運営及び活動について支援するとともに、交流を図る。
- ⑥ 会員間（学年会、クラス会、部活OB会、有志会等）による親睦・交流の開催について支援する。
- ⑦ 同窓会（尚友会）ジャンバーを着用することにより、会員相互の連携及び一体感を醸成する。
- ⑧ 会員に同窓会活動及び在校生の活躍等を情報提供するため、ホームページを随時更新し、充実を図る。
- ⑨ 第12回大同窓会の開催に向けて、第36・37・38回生による実行委員会を立ち上げる。
- ⑩ 同窓会会則を見直し、現在の活動状況に見合うように検討する。
- ⑪ その他、本会の目的達成のため、必要な事業活動を行う。

静岡県立浜名高等学校同窓会（尚友会）会則

第 1 章 名称、位置

第 1 条 本会は、静岡県立浜名高等学校同窓会（尚友会）と称する。

第 2 条 本会の事務所は、静岡県立浜名高等学校内（浜松市浜北区西美園 2 9 3 9 の 1）に置く。

第 2 章 目 的

第 3 条 本会は、会員相互の親睦を厚くし、母校との関係を密にして母校の発展に寄与し、進んで社会奉仕の一端を負担しようとする。

第 3 章 会 員

第 4 条 会員を分けて、正会員と客員の二種とする。

第 5 条 浜名高等学校及びその前身である北浜、笠井教場に於いて教育を受けたものを正会員とする。

第 6 条 前条の学校の現、旧職員を客員とする。

第 4 章 会 計

第 7 条 本会の経費は、下記の収入をもってこれに充てる。

- (1) 入会金 正会員は、入会の際 5, 0 0 0 円を納入するものとする。
- (2) 会費 正会員は、入会の際終身会費 3, 0 0 0 円を納入する。
- (3) 基本金の利子
- (4) その他の収入

第 8 条 本会の財産の管理方法は、理事会において定め、会長がこれを管理する。現金はこれを郵便官庁、銀行、信用金庫、農協又は信託会社に預け入れ、もしくは信託し、或いは国債確実なる有価証券に換え保管する。

第 9 条 本会の資産は、第 2 章の目的達成のため以外に使用してはならない。

第 1 0 条 会計年度は、4 月 1 日に始まり翌 3 月 3 1 日に終わる。

第 1 1 条 予算、決算は、理事会に附議するものとする。

第 5 章 事 業

第 1 2 条 第 2 章目的を達成するために、下記の事業を行うことができる。

- (1) 会員の弔悼
- (2) 会誌、名簿を配布する。これについては、実費を徴収することができる。
- (3) 講習会、講演会
- (4) 母校に対する後援

第 6 章 役 員

第 1 3 条 本会に、下記の役員を置く。

- (1) 会 長 1 名 正会員中から選出する。
- (2) 副会長 若干名 正会員中から選出する。

- (3) 顧問 若干名 学校長、歴代会長等から会長が依頼する。
- (4) 常任理事 50名以内 正会員中から選出する。
- (5) 理事 各学年若干名 正会員中より常任理事会で選出する。
- (6) 支部長 各支部1名 各支部中から選出する。
- (7) 副支部長 各支部2名 各支部中から選出する。
- (8) 幹事 各分会1名 各分会中から選出する。
- (9) 庶務 各分会3名 会員、客員中から会長が委嘱する。
- (10) 監査 2名 理事の中から会長が委嘱する。

第14条 役員の任務は、下記のとおりとする。

- (1) 会長は本会を代表し会務を総理し、会議の議長となる。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはこれを代行する。
- (3) 顧問は会長の諮問に応じ、会務に参画する。
- (4) 常任理事は常任理事会を組織し、会務の執行に当る。
- (5) 理事は理事会において会務につき協議する。
- (6) 支部長は支部を代表し、支部会を招集することができる。
- (7) 幹事は分会を代表し、分会と支部並びに常任理事との連絡を密にする。
- (8) 庶務は書記、会計の事務を組織し、会務の執行に当る。
- (9) 監査は会計の監査に当る。

第15条 役員の任期は2カ年とする。但し留任を妨げない。

第7章 会 議

第16条 本会は毎年1回総会を開く。又必要に応じて臨時総会を開くことができる。

第17条 下記事項は総会に附議するものとする。

- (1) 会務の報告
- (2) 予算、決算の報告
- (3) 役員の選任
- (4) 会則の変更
- (5) その他の重要事項

第18条 会議の議決は出席者の過半数の同意を必要とする。

第19条 常任理事会は本会の執行部として会長を助け業務を企画し、総会もしくは理事会の議を経てこれを実施する。

第20条 理事会は総会で委嘱された事項の処理、総会に提出する議案の作成その他必要事項を議決する。

第21条 本会は必要に応じて専門委員会を設けることができる。

第22条 本会は必要に応じて支部を置くことができる。

第8章

第23条 本会の会務を処置するため事務局を置き、有給の職員を置くことができる。

附 則

ア 分会、支部は次のとおりとする。

- ① 分会は学級、地区、クラブOB、職場、県人会等のいずれにて構成してもよい。
但し、重複は妨げない。
- ② 支部は地区分会の集合で構成する。

イ 本会の定期総会は経費節減のため開催通知を用いず、毎年6月第2日曜日に14時から
行うものとする。

ウ 平成21年6月14日改正

浜名高校同窓会役員等慶弔内規

浜名高校同窓会役員及び学校関係者の慶弔については、次のとおりとする。

なお、役員とは歴代会長及び現職の顧問、会長、副会長、監査、常任理事をいい、学校関係者とは校長及び副校長、教頭、事務長をいう。

- 1 結婚祝金等
本人が結婚した場合 10,000円の祝金
祝電
- 2 弔慰金等
本人が死亡した場合 10,000円の香料
弔電
- 3 見舞金
本人が病気又は傷害等で、15日以上入院した場合 5,000円
- 4 その他
この内規に定めのない事項は、正副会長会で協議し決定する。

この内規は、平成30年6月10日から適用する。